

# 平成31年度 勝山市社会福祉協議会事業計画

## 法人運営事業(1101・1102・1103・1104)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業名	事業展開範囲
		法人運営	法人運営	法人運営	法人運営全般
財源	◎会費	◎自主財源	県社協補助	◎市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	市委託	その他( )	介護給付
事業概要	予算・決算・補正予算の決議、定款・規則等の一部改正等の決議、役員研修会の開催				
事業計画	①毎月収支報告書の提出 ②事業収入の安定化 ③事業経営の透明性の確保				
事業目標	経営基盤の強化を図るとともに、福祉サービスの向上を図る。また、住民や、福祉関係者等とともに地域の福祉課題・生活課題の解決に取り組む。				
見込み成果	①速やかな経営状況の判断 ②支援を必要とする方に適当な福祉サービスの提供				
課題	安定的な収益体制の構築。人材の確保、育成。				

## 地区社協活動事業(1201)(701)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業名	事業展開範囲
	法人運営	地域福祉推進事業	地区社協活動事業	地区社協活動事業	第3層(地区社協)
	法人運営	生活支援体制整備事業	生活支援体制整備事業		
財源	会費	自主財源	県社協補助	◎市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	◎市委託	その他( )	介護給付
事業概要	住み慣れた地域でいつまでも暮らすことを目的に、小地域での身近な福祉活動拠点としての役割を持ち、きめ細かな福祉を展開する。				
事業計画	地域に住む住民を対象に公民館単位を1地区社協として、公民館を拠点に福祉活動を実施。各地区の特性を大切に支援を行う。				
事業目標	①月1回のコーディネータ連絡会 ②地区からの相談等への援助 ③地域の課題の洗い出し ④各地区社協ごとの個別面談を実施し、連携の強化を図る ⑤全職員の地域担当制実施				
見込み成果	①地域での福祉の拠点づくり ②地域の課題を地域で話し合える ③市社協職員全体で取り組める				
課題	地域共生社会へ向けた仕組みづくり				

## 給食サービス事業(1202)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
		法人運営	地域福祉推進事業	給食サービス事業	給食サービス
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	県社協委託	◎市委託	◎その他(自己負担金)	介護給付
事業概要	65歳以上の①一人暮らし②高齢者のみの世帯③高齢者と障害者のみの世帯で調理が困難で見守りが必要な人に対し、各地区社協ごとに給食サービスを提供する。				
事業計画	地区社協を中心に実施。市社協はコーディネータの相談、必要な研修を実施する。事業実施要綱外の人にも提供できるような仕組みづくり。今後の給食サービスの在り方、活動等の研究。				
事業目標	安全安心の給食提供				
見込み成果	定期的な見守りの一環。ボランティアの生きがいづくり。見守りが必要な方の発掘。				
課題	ボランティアの確保(広域的な活動の展開)、食材費の高騰(消費税増税等)による食材費の確保				

## 福祉救援活動事業(1204)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	地域福祉推進事業	福祉救援活動事業	福祉救援活動事業	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	県社協委託	市委託	その他( )	介護給付
事業概要	災害に備えた物資の準備並びに研修への参加。また、災害発生時には職員を現地に派遣する				
事業計画	勝山市災害ボランティアセンター連絡会との合同事業として、研修や訓練を住民と共に積み、有事に備える。他の地域で災害発生の際には職員を派遣する。SNSの有効活用を検討する。				
事業目標	災害ボラセン運営ガイドラインの周知、防災訓練。災害ボランティアコーディネーターの養成。				
見込み成果	訓練の実施を繰り返すことで住民とのつながりを持ちながら有事に備える。				
課題	災害ボランティアコーディネータの更なる養成、育成。防災士ネットワークとの連携。				

## 住民参加型在宅福祉サービス和美さん(1206)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	地域福祉推進事業	住民参加型 在宅福祉サービス	住民参加型 在宅福祉サービス和美さん	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	市委託	◎その他( 利用料等 )	介護給付
事業概要	住民の連帯並びに相互扶助を推進することを目的に、サービスを有料制で行い、在宅福祉の増進を図る。				
事業計画	会員制のサービス。公的サービスでは補いきれない箇所、子育て支援に対応していく。				
事業目標	訪問A型への移行の検討				
見込み成果	訪問A型への移行の検討、住民主体の事業の実施				
課題	担い手の確保、本来の誰でも受けることができるサービスとの住み分けをどうするか				

## 地域ふれあいサロン(1207)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	地域福祉推進事業	地域ふれあいサロン事業	地域ふれあいサロン事業	第3層(地区社協)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	◎市委託	その他( )	介護給付
事業概要	高齢者の生きがいや社会参加、健康づくり、閉じこもり防止を目的に集まれる場所の提供。				
事業計画	地区社協若しくは集落単位、近隣住民で地域特性を活かしながらサロンを実施する。				
事業目標	楽しさ、生きがい、社会参加、介護予防、地域見守りの場				
見込み成果	地域の見守りの場、介護予防としての効果は期待できる。				
課題	参加者が「お客さん」にならない仕組みづくり。負担感なく行えるサロンへの移行。目的の再認識の必要性。				

## 日常生活自立支援事業(1208)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	地域福祉推進事業	日常生活自立支援事業	日常生活自立支援事業	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	◎県社協委託	市委託	◎その他( 利用料 )	介護給付
事業概要	自立して地域で生活が送れるよう、福祉サービス利用、日常的な金銭管理などを支援。				
事業計画	日常金銭管理、相談、支援。関係機関との連携。生活支援員の資質向上研修。				
事業目標	本人を中心にした支援の実施。成年後見制度利用への見極め。				
見込み成果	安心して地域で暮らし続けられる。				
課題	家族関係が薄い利用者に対する支援の限界。地域支え合いの仕組みづくり。				

## 福祉総合相談事業(1209)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	地域福祉推進事業	福祉総合相談事業	福祉総合相談事業	福祉総合相談事業
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	◎市委託	その他( )	介護給付
事業概要	法律、労働、年金に関することの専門相談を実施。一般相談は職員が随時対応し、専門機関につなげる。				
事業計画	月2回 法律相談(弁護士)の実施、月1回 年金・労務相談(社会保険労務士)を実施。(いずれも相談料は無料)平時相談は職員が対応する。				
事業目標	総合相談窓口として、受付けた事案を必要な関係機関につなげ、本人の困りごとの解決に結び付ける。				
見込み成果	①身近で弁護士相談が受けられる。②総合相談として区別なく相談を受け付けることでワンストップ化を図る。③無料のため、どの人も平等に専門相談を受けることができる。				
課題	地域で拾った些細な話でも安心や解決に向けて相談にのり、関係機関へつなげるなど職員の相談力を高め、つなげて終わりではなく、寄り添う姿勢が大切。				

## 家族介護支援事業(1211)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	地域福祉推進事業	家族介護支援事業	家族介護支援事業	家族介護支援事業
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	◎市委託	その他( )	介護給付
事業概要	介護の専門家を対象家庭に派遣し、介護の方法の指導や相談を行う。				
事業計画	介護の専門家を派遣し、介護方法の指導や相談を行う。				
事業目標	適切な介護指導ができ、在宅介護の継続を図る。ケア会議時に事業周知をし、利用してもらう。				
見込み成果	①介護技術を習得し、在宅介護の継続ができる。②専門家による相談を行うことで虐待防止につながる。				
課題	申込件数が少ない。事業の周知不足がある。				

## 勝山市訪問型サービスA事業(1212)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業名	事業展開範囲
	法人運営	地域福祉推進事業	勝山訪問型サービスA事業	勝山訪問型サービスA事業	勝山訪問型サービスA事業
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	◎市委託	◎その他( 利用料 )	介護給付
事業概要	介護認定の対象とならないが、勝山市が家事の一部援助が必要と認めた方への必要な家事支援				
事業計画	介護認定で自立と認定された方で、勝山市が家事援助が必要と認めた方に、今後も本人の意欲を引き出し、地域での生活が継続できるように定期的に訪問し、サービスと共に必要なアドバイスをします。				
事業目標	自立した生活が継続できる支援				
見込み成果	自立した生活が継続できる支援 関係機関と連携を取り地域での生活が継続できる				
課題	対応できる人材の開拓(専門職の訪問介護員が減少する中、事業を維持する工夫)				

## ボランティアセンター事業(1301)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	ボランティア活動事業	ボランティアセンター 運営事業	ボランティアセンター事業	第1層(全市)
財源	会費	◎自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	市委託	◎その他(チャリティ映画)	介護給付
事業概要	ボランティアセンター運営委員会の運営。企画・広報部会の開催。ボランティア活動団体、個人を活動先とマッチングする。依頼・活動相談、保険の窓口となる。また、ボランティア育成のための研修を実施する。				
事業計画	①運営委員会を開催し事業について協議しながら進め、住民参加を図る。②センターキャラクター「ココドン」を利用し、啓発に努める。③チャリティ映画会を実施し、活動財源を確保する。				
事業目標	あらゆる世代の「つながる力」を育てていくために、地域を基盤としたボランティアセンターの運営を行う。市内の企業に「福祉」についての関心を高め、若い層の方にもボランティア意識を高めてもらう。				
見込み成果	事業を通して、ボランティア同士のつながりや新たな活動を知る。キャラクターを通して親しみやすいセンターになる。また、ボランティアの拡大につなげる。				
課題	活動者一人ひとりとの関わりが持てない。若い層のボランティア意識を高める活動先の発掘。				

## \* 勝山ボランティア団体交流会(1301)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業名	事業展開範囲
	法人運営	ボランティア活動事業	ボランティアセンター 運営事業	勝山ボランティア団体交流会	第1層(全市)
財源	会費	◎自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	市委託	◎その他(チャリティ映画)	介護給付
事業概要	センター事業の一環。勝山ボランティアセンターに登録されている団体同士の交流会				
事業計画	年1回開催。参加しやすく、活動の参考になる講座や食事を交えながら交流・情報交換を行う。				
事業目標	他の活動を知り、ボランティア同士のつながりを強める。				
見込み成果	ボランティア団体同士のつながり強化。交流情報交換を通して、お互い研鑽する。				
課題	交流会で得た情報等を次の活動に活用できる仕掛けづくり。途切れないつながりづくり。				

## \* チャリティー映画会(1301)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業名	事業展開範囲
	法人運営	ボランティア活動事業	ボランティアセンター 運営事業	チャリティ映画会	第1層(全市)
財源	会費	◎自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	市委託	その他( )	介護給付
事業概要	センター事業の一環。映画を上映し、その収益をボランティア活動推進に充てる。				
事業計画	年1回の上映を実施する。(実施は降雪時を避ける)。障害者支援施設等の物品販売も併せて行うことで、活動の場を広げてもらう。センター活動紹介やキャラクター「ココドン」グッズも販売し、ボランティア活動への啓発を行う。				
事業目標	映画で楽しめる機会を作る。収益はボランティアセンター活動に充てる。				
見込み成果	市民の娯楽の機会。ボランティアセンターを市民に知っていただく。活動財源の確保。				
課題	継続するために、毎年運営委員会での振り返りと反省が必要。				

## ボランティアセンター預託事業(1302)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
		法人運営	ボランティア活動事業	ボランティアセンター 預託事業	ボランティアセンター預託事業
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	市委託	◎その他(寄付)	介護給付
事業概要	市民からの寄付金・物品の受入、払い出し。市内で火災が発生した際に見舞金を払い出す。				
事業計画	寄付金品の受入、払い出しについては、寄付者の意向に沿う。				
事業目標	寄付者の意向に沿った取扱い。				
見込み成果	迅速に対応することで、払い出し先のニーズに合った支援ができる。				
課題	ボランティアセンターに預託された資金の活用				

## 地域ぐるみ福祉学習事業(1303)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
		法人運営	ボランティア活動事業	地域ぐるみ福祉学習	地域ぐるみ福祉学習
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	◎県社協委託	市委託	その他( )	介護給付
事業概要	家庭や地域におけるつながりの再構築を求め、地域で暮らすあらゆる世代の「つながる力」を育み、地域づくりの推進を行う。				
事業計画	小学校校区を単位に地域住民、学校、地区社協、公民館、民協が協働で事業を実施し、地域づくりを考える。				
事業目標	学校中心の福祉教育ではなく、地域や生活に密着した体験を通じ、日常の行動やサロンへ結びつける。				
見込み成果	今までの学校中心の福祉教育ではなく、地域と関わり地域の幅広い世代が自分たちの地域について考え、自分の「まち」が好きになる。				
課題	学んだことの継続的な行動ができる地区への働きかけ。				

## つながりの輪づくり推進事業(1304)(1404)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
			つながりの輪づくり 推進事業		
	ボランティア活動事業 共同募金配分金事業	福祉育成援助事業			
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	◎県社協委託	市委託	その他( )	介護給付
事業概要	地域には様々な人が暮らしている。この「すこやかフェスタ」を通して、たくさんの方々との「ふれあい・交流」を通じて、「福祉」を感じる。				
事業計画	実行委員会を設置し、企画運営をおこなう。市内小中学生にボランティア活動体験の場の提供、地域住民とのつながりのきっかけづくりとする。様々な団体に来店してもらうことでお互いが交流する場になる。				
事業目標	広く市民に福祉や健康、生活等について知ってもらう。				
見込み成果	地域には様々な人が暮らしているという意識づけ。普段「ふくし」に関わりの薄い人たちへのPR。				
課題	幅広い世代の方々々が楽しみながら参加できる企画				

## 地域いきいきボランティアポイント事業(1305)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	ボランティア活動事業	地域いきいきボランティアポイント事業	地域いきいきボランティアポイント事業	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	◎市委託	その他( )	介護給付
事業概要	高齢者の社会参加や生きがいづくりを促進するために、高齢者に関するボランティア活動をポイント制にし、集まったポイントを商品券などに換金する。				
事業計画	40歳以上の市民の方が対象(介護保険料の未納者は対象外)(登録制)。活動先を紹介し、活動を行ってもらう。年度更新事業。事業のPRを行い、参加者を増やす。研修を実施し、活動の幅を広げる。				
事業目標	研修会開催をきっかけに若年層の新たなボランティア活動者の発掘と活動の場を広げる。				
見込み成果	新たなボランティア活動者の発掘により、活動が活性化することで、住みやすいまちを目指す。				
課題	活動の場とボランティアのマッチング				

## 障害児・者福祉活動事業(1402)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	共同募金配分金事業	障害児・者福祉活動事業	福祉車両貸出事業	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	県社協委託	市委託	その他( )	介護給付
事業概要	車椅子対応の福祉車両の貸出				
事業計画	常時車椅子を使用しなければ移動が著しく困難な方に対し、使用料無料にて貸出す。燃料代は自己負担、運転者は利用者が確保する。利用範囲は問わず利用ができ、外出の機会の確保を図る。				
事業目標	常時椅子利用者が外出することで社会参加を図る。車両のメンテナンス、管理を行い時間調整により市民に気持ちよく利用してもらう。				
見込み成果	車椅子の方がそのまま乗車できる車を貸し出すことで、本人、介護者の移乗への負担が軽減される。外出にて行動範囲が広がり本人の社会参加やリフレッシュになる。				
課題	福祉車両の移送サービスを実施する事業所の減少。日曜や祝日など職員の不在時での貸し出し対応。車両の老朽化。				

## \* 介護用機器貸出サービス事業(1402)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	共同募金配分金事業	障害児・者福祉活動事業	介護用機器貸出サービス事業	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	県社協委託	市委託	◎その他(負担金)	介護給付
事業概要	福祉用具、介護機器の貸し出しサービス				
事業計画	福祉用具、介護機器を必要とする人(ただし、介護保険でのレンタルが可能な方は除く)。車いす短期(1ヶ月)まで100円、長期1,000円。1年経過更新500円の負担金あり。電動ベッド3,000円。1年を経過更新2,000円の負担金あり。返却物品は、クリーニングと点検を行う。				
事業目標	清掃、点検を行い気持ちよく安全に使用してもらう。				
見込み成果	必要な方に貸し出すことで、在宅生活の安定、介護負担の軽減を図る。また、低所得者への費用軽減を図る。業者にメンテナンスを依頼することでより安全安心して機器を使用できる。				
課題	ベッド貸し出しの際の効率の悪さ。返却されたギャッジベッドの処分				

## 児童・青少年福祉活動事業(1403)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	共同募金配分金事業	児童・青少年福祉活動事業	チャイルドシート・ベビーカー貸出事業	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	県社協委託	市委託	◎その他(負担金)	介護給付
事業概要	チャイルドシート・ジュニアシート・ベビーカーを希望者に貸し出しする。				
事業計画	勝山市民と帰省家族を対象に1ヶ月(短期)1,000円。1年以内は5,000円、1年を超えると更新負担金あり。耐用年数で計画的に入れ替え。汚れを防ぐために汗パッド、ベルトカバーを使用する。				
事業目標	清潔で安全な器具を貸出し、子育てを応援する。共同募金の用途を理解していただく。				
見込み成果	低所得者層への負担軽減。3世代への子育て支援。共同募金への理解と協力。				
課題					

## \* 福祉教育指導員・ゲストティーチャー派遣事業(1403)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業名	事業展開範囲
	法人運営	共同募金配分金事業	児童青少年福祉活動事業	福祉教育指導員・ゲストティーチャー派遣事業	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	県社協委託	市委託	その他( )	介護給付
事業概要	学校の福祉学習時に福祉教育指導員・ゲストティーチャーを派遣し、身近なところでの「ふだんのくらしのしあわせ」を体験できる機会を提供する。				
事業計画	担当教諭と一緒に授業を組み立て、子どもたちに身近な福祉を伝える。学校の依頼に応じて、たくさんの方から協力を得る。				
事業目標	地域包括ケアを目指した環境づくり				
見込み成果	身近な福祉を学べる機会。地域に住む様々な人を受け入れる大切さ、共生社会を伝える。皆が社会で役割を持ち大切な存在であることを確認し、自己肯定感を高めながら相手の立場に立てる人になる。				
課題	疑似体験学習がマイナスのイメージにならないよう事前学習を含めた授業の実施を提案				

## \* 福祉学習交流会(1403)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業名	事業展開範囲
	法人運営	共同募金配分事業	児童青少年福祉活動事業	福祉学習交流会	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	県社協委託	市委託	◎その他(負担金)	介護給付
事業概要	ボランティアセンター事業の一環。運営委員会で企画。4年生を対象に、障害を持つ方との交流の機会を持ちお互いを知る場とする。				
事業計画	市内小学校4年生を対象に年1回他校の生徒や障害を持つ方と料理やスポーツを通して交流を行う。				
事業目標	色々な方が地域に住んでいるということを知り、お互いを知りあえる。				
見込み成果	障害は特別な事ではなく、お互いに尊敬しあえる仲間であることに気づいて、その人らしい生活を考える一歩とする。他校の生徒と交流が図れる。				
課題	4年生のみならず、「他学年も参加したい」との声があり検討が必要。				

### \* 福祉教育推進事業助成金交付事業(1403)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	共同募金配分事業	児童青少年福祉活動事業	福祉教育推進事業助成金交付事業	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	県社協委託	市委託	その他( )	介護給付
事業概要	市内小中学校の福祉教育の推進に役立ててもらため助成金を交付する。				
事業計画	1校30,000円の助成を行う。福祉担当教諭連絡会の際に説明し、交付申請を受け付ける。				
事業目標	様々な体験の場の提供。共同募金活動への理解と協力。				
見込み成果	児童生徒に様々な体験を通して、心豊かな人材を育成する機会。				
課題	毎年変わらない助成金の使い方がある。財源の理解不足。				

### 福祉育成援助事業(1404)(1304)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	共同募金配分金事業 ボランティア活動事業	福祉育成援助事業 つながりの輪づくり 推進事業	すこやかフェスタ	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	◎県社協委託	市委託	◎その他(負担金)	介護給付
事業概要	地域には様々な人が暮らしている。この「すこやかフェスタ」を通して、たくさんの方々との「ふれあい・交流」を通じて、「福祉」を感じる。				
事業計画	実行委員会を設置し、企画運営をおこなう。市内小中学生にボランティア活動体験の場の提供、地域住民とのつながりのきっかけづくりとする。様々な団体に出店してもらうことでお互いが交流する場になる。				
事業目標	広く市民に福祉や健康、生活等について知ってもらう。				
見込み成果	地域には様々な人が暮らしているという意識づけ。普段「ふくし」に関わりの薄い人たちへのPR。				
課題	幅広い世代の方々が楽しみながら参加できる企画				

### 歳末たすけあい配分金事業(1405)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	共同募金配分事業	歳末たすけあい配分金事業	歳末たすけあい配分金事業	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	県社協委託	市委託	◎その他(財団からの寄付)	介護給付
事業概要	勝山市共同募金会より「歳末たすけあい募金配分」を受け、配分委員会を開催し協議決定する。				
事業計画	配分委員会の開催、配分の実施。配分委員会は計画と報告を行うため、年2~3回開催する。				
事業目標	皆さんからの貴重な寄付を大切に配分するとともに、配分を受けた方にも気持ちが伝わるよう工夫する。				
見込み成果	「お互い様」の気持ちづくり。困窮世帯への直接的支援。				
課題	援護を要する世帯の把握の方法について、新たな歳末たすけあいのカタチの模索				

## ボランティア活動育成事業(1406)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	共同募金配分事業	ボランティア活動育成事業	ボランティア研修会	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	県社協委託	市委託	その他(チャリティ映画)	介護給付
事業概要	ボランティアセンター事業の一環。ボランティア活動者(登録者)等を対象にボランティア活動や地域の貢献について、学びの場の提供。				
事業計画	ボランティアセンター企画部会で内容を検討。ボランティア活動者(登録者)、民生委員、いきいきボランティア登録者等を対象に活動に直接結びつく内容や、生きがい、地域の結びつきなどをテーマに学びの場を提供する。年1回開催。				
事業目標	生きがいや楽しみを持てる研修の実現。企画部会での振り返り。ボランティア活動の啓発。				
見込み成果	新たなボランティア活動者を発掘する場。地域に望まれるボランティア活動者を養成する。ボランティア活動者のスキルアップの機会、ボランティア活動者同士の情報交換の場とする。				
課題	理解しやすい研修を行う。				

## \* 福祉について考える情報共有会(1406)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	共同募金配分事業	ボランティア活動育成事業	福祉について考える研修会	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	県社協委託	市委託	その他( )	介護給付
事業概要	市内学校教諭を対象に子どもたちへの教育に活かせる福祉のプログラムについて学んでいただくための情報共有会を開催する。				
事業計画	市内の学校教諭を対象に福祉教育について前年度の取り組み内容を報告し、今年度のプログラム作成に役立ててもらおうとともに、共有する場を提供する。				
事業目標	「福祉」「ボランティア」が特別なことではないことを理解する。幅広い考え方の提供。				
見込み成果	教諭に「福祉」「ボランティア」等について正しく理解していただく。学校と社協がより連携した福祉教育のプログラム作りや取組ができる。他校の取り組みを知り、刺激になる。				
課題	当事者ボランティア等を含め、福祉教育指導員の養成。				

## まちなかCafé運営事業(1408・701)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	共同募金配分事業	まちなかCafé運営事業	まちなかCafé運営事業	第1層(全市)
	法人運営	生活支援体制整備事業	生活支援体制整備事業		
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	県社協委託	◎市委託	その他( )	介護給付
事業概要	社会的孤立感の解消及び誰もが気軽に立ち寄れる場所として、勝山サンプラザ内に居場所を設置し、運営する。また、社会福祉法人が実施する地域貢献事業としても位置付ける。				
事業計画	市民を対象に月曜日～土曜日(火曜日定休)の午前10時～午後5時まで勝山サンプラザ2階に集まれる場所「まちなかCafé」を開店。社協、施設職員が常駐し、来店者の相談や話し相手になる。地域の誰もが講師となり小さな教室を開催する支援をする。				
事業目標	誰もが立ち寄り、気軽に話ができる場づくり。				
見込み成果	高齢者だけでなく、市民誰もが立ち寄ることのできる場として提供し、様々な生活ニーズをキャッチできる。気軽に相談できる身近な場としての定着、新たな事業展開。				
課題	まちなかCaféの活用、利用の幅を広げる(社会福祉法人からの積極的な参画)				

## 生活福祉資金貸付事業(1501)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	資金貸付事業	生活福祉資金貸付事業	生活福祉資金貸付事業	生活福祉資金貸付事業
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	◎県社協委託	市委託	その他( )	介護給付
事業概要	低所得者や高齢者、障害者の自立した生活を経済的に支えるとともに、世帯の福祉及び社会参加の促進を図る。				
事業計画	相談、受付け、審査会の開催。県社協、民生委員との連携による償還指導等を実施する。また、生活困窮者自立支援センターと連携をとりながら自立支援に取り組む。				
事業目標	世帯が力をつけ、自立できる支援。職員のスキルアップ。				
見込み成果	単なる貸付ではなく、その世帯が力をつけて自立でき、償還につなげる。				
課題	貸付後の自立につながる支援が継続してできるよう、職員のスキルアップ。				

## 小口資金貸付事業(1502)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	資金貸付事業	小口福祉資金貸付事業	小口福祉資金貸付事業	小口福祉資金貸付事業
財源	会費	◎自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	市委託	その他( )	介護給付
事業概要	当座の資金不足により生活が行き詰った方へ小口で一時資金を貸し付ける				
事業計画	一時資金の貸し付け限度額30,000円 保証人不要 資金借入相談により必要に応じて、資金繰りの相談を行う。必要があれば他機関との連携により支援を行う。返済が滞っている人には状況を把握し返済方法などの相談に努める				
事業目標	生活困窮に陥らない支援。				
見込み成果	高金利ローンの借用が防げる。また、相談支援を行うことで他の困りごとなどの発見も行え、他機関との連携で、生活困窮に陥らない支援も行うことができる。				
課題	返済が滞っている方への関わり。				

## 生活困窮者自立支援事業(601)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者自立相談支援事業
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	◎市委託	その他( )	介護給付
事業概要	生活困窮者支援法に基づき、生活に困っている人からの相談を受け、抱える課題を把握し、本人の気持ちに寄り添いながら自立した生活を支える。また、必要な人には計画を立てて支援を実施する。関係機関や市役所内の各部署の連携が図れるように働きかける。				
事業計画	生活に困窮している人を対象に訪問や相談を実施し、計画の作成を実施する。モニタリングと再プランを繰り返し、自立へと支援を行う。スモールステップにて自信を持てる支援にする。				
事業目標	スモールステップを繰り返し、成功体験を積みながら、自立に向かう支援。支援会議や支援調整会議と行うことで情報を行政機関などと共有する。				
見込み成果	安心して生活を送ることができるよう本人の希望に沿いながら他機関や支援サービスと連携を取り支援を行う。寄り添うことで、地域で暮らし続けることができる。				
課題	支援の出口不足(家計相談、就労準備支援、学習支援)。支援調整会議の定期的な開催。				

## (新)生活困窮者自立支援・就労準備支援事業(602)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者自立支援 就労準備支援事業	就労準備支援事業	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	◎市委託	その他( )	介護給付
事業概要	自立相談支援と連携しながら生活困窮者に対し、日常生活自立訓練から始まり、スモールステップ方式での就労準備支援を行い、就労へとつなぐ。また、啓発事業を行う。				
事業計画	月2回のフリースペースを開き、相談しやすい環境を作る。就労の準備支援事業についての、啓発リーフレットの作成。				
事業目標	当市にあった、就労に向けた準備体制の構築、在宅等で就労していない方へのアプローチ				
見込み成果	事業が周知されることで早期発見ができる。外出する場所が増える。				
課題	他機関との連携、就労準備のための個別メニュー				

## 生活支援体制整備事業(701)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	生活支援体制整備事業	生活支援体制整備事業	生活支援体制整備事業	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	◎市委託	その他( )	介護給付
事業概要	平成30年介護保険制度改正でこれまでの「要介護状態にならない介護予防」から「地域で暮らし続けるための生活支援」へと大きく改正された。これを受け、更に助け合い活動のある地域づくりのため、生活支援コーディネーターを継続して配置し、地域と共に課題解決や仕組みづくりに取り組む。併せて、まちなかCaféを核にした支援や相談体制を考える。				
事業計画	地区社協ごとの話し合いを進めながら、年に2回程度圏域での話し合いの場を作る。併せて研修を実施する。特に今年は、多くの地域の方に参加してもらえる話し合いの場の実施。課題の抽出。				
事業目標	第2層の圏域ごとに地域の課題について話し合う場を持つ(全域にて実施)。				
見込み成果	地域の課題に向き合い、さらに解決方法を探る。				
課題	地域ですすでに行われている活動への「意味づけ」、情報共有の方法。				

## 老人ホームヘルプサービス事業(1601)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	介護保険サービス	介護保険サービス事業	老人ホームヘルプ事業	老人ホームヘルプ事業	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	市委託	◎その他(自己負担金)	◎介護給付
事業概要	介護保険法に基づくホームヘルプ事業の実施				
事業計画	訪問介護サービスの提供。月に1回研修を行い、質の良いサービスを提供する。				
事業目標	終末期、看取りについて対応できるよう研修を重ねる。				
見込み成果	個別の検討会を行うことで、統一した質の高いサービスを提供でき継続利用が見込める。				
課題	ヘルパーの確保 質の向上				

## あんしんサービス事業(1602)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	法人運営	介護保険サービス事業	老人ホームヘルプ事業	老人ホームヘルプ事業	第1層(全市)
予算	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	市委託	◎その他(自己負担金)	介護給付
事業概要	施設利用の方が一次帰宅された時、介護保険対象外の方や介護保険で認められてないサービスを希望される方に対して、30分1,000円でサービスを提供する。				
事業計画	ヘルパーの質を向上させるために月に1回の研修にて認知症や皮膚疾患・食生活などの高齢者特有の症状に合わせた質の良いサービスを行う。				
事業目標	適正なサービスの提供				
見込み成果	利用される方にとってより豊かな生活が実現する。				
課題	ヘルパーの確保				

## 居宅介護支援事業(1701・1702・1703)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業名	事業展開範囲
	介護保険サービス	介護保険サービス事業	介護予防支援	居宅介護支援事業・ 予防ケアマネジメント	第1層(全市)
			介護給付 要介護認定調査事業		
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	市委託	その他( )	◎介護給付
事業概要	介護保険法に基づく計画相談、介護予防・日常生活支援総合事業に基づく予防ケアマネジメントの実施。				
事業計画	65歳以上で介護や支援が必要な介護保険認定者、40歳～64歳で特定疾患(16種類)が原因で介護保険認定者を対象に地域で安心して暮らせることを目指し、ケアマネジメントを実施する。				
事業目標	本人・家族の思いに寄り添い、安心した生活が送れるように支援する。				
見込み成果	新規依頼にも対応し、安定した定数を確保していく。積極的に研修等にも参加し、様々な課題に対応できるように、社協独自の支援体制でマネジメントを行っていく。				
課題	困難ケース(家族関係の希薄・医療依存度が高い・生活困窮など)の対応。関係機関との連携。				

## 障害福祉サービス事業(障害ヘルプサービス)(1801)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	障害者福祉サービス	障害者福祉サービス事業	身体障害者ホームヘルプサービス	居宅介護事業	第1層(全市)
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	◎障害給付
	共同募金	県社協委託	◎市委託	◎その他(自己負担金)	介護給付
事業概要	障害者総合支援法に基づく、訪問介護事業(居宅介護サービス、強度行動援護、同行援護、移動支援)。				
事業計画	在宅で生活されている障害者(児)の方に個別支援計画に沿って、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、生活全般への支援を実施する。本人の生活スタイルに寄り添った支援の実施、併せて重度障害者への支援等必要な研修を受け、資質の向上を図る。				
事業目標	住み慣れた地域での生活を継続できるための寄り添い支援。				
見込み成果	ヘルパー利用者の増加と利用時間の増加 利用者の自立への意欲を引き出しできたという喜びを感じてもらえる支援 ケアウイングの導入により調整ミスの減少・記録時間の短縮。				
課題	ヘルパーの確保 必要な研修への受講と資格取得				

## 計画相談支援事業(1802)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
		障害者福祉サービス	障害者福祉サービス事業	障害者計画相談支援	計画相談支援事業
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	◎障害給付
	共同募金	県社協委託	市委託	その他( )	介護給付
事業概要	障害児・者の自立した生活を支え、課題解決やサービス利用のケアマネジメントを行う。				
事業計画	障害児・者からの相談、インテーク、アセスメントから計画を立て、調整会議を実施する。初回計画作成から3ヶ月と半年に1度のモニタリングにて計画の見直しなど適切な支援を行う。				
事業目標	障害を持つ方が安心して生活を送ることができるように支援する。				
見込み成果	本人の希望に寄り添いながら他機関やサービス提供者と連携を取ることで障害を持つ方が安心して生活を送ることができる。				
課題	月ごとの計画数の偏りについて(市への働きかけを含む)				

## 障害者生活支援センター事業(1901)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
		障害者福祉サービス	障害者生活支援事業	障害者相談支援事業	障害者生活支援センター事業
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	◎市委託	その他( )	介護給付
事業概要	障害を持つ方が地域で暮らし続けることを目的に適切な相談と支援を行う。また、奥越障害者自立支援協議会の運営に参画し、新たな資源の開発等を行う。				
事業計画	障害児・者、障害があるかもしれない方を対象に相談、支援、関係機関との連携を図る。また、相談から探る地域課題を浮き彫りにし、地域につなげる。				
事業目標	身近に相談にのることができる環境を作る。必要に応じて訪問する。				
見込み成果	場の提供をすることで障害児・者、または保護者の方から気軽に相談してもらえる。				
課題	潜在ケース、停滞ケースへの積極的なアプローチが十分にできていない。				

## 障害者社会参加促進事業(1902)

予算区分	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
		障害者福祉サービス	障害者生活支援事業	障害者社会参加促進事業	障害者社会参加促進事業
財源	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	◎市委託	その他(参加費)	介護給付
事業概要	地域の中で障害を持つ方が生活しやすいように社会参加を促進する事業の展開と、家族や関係機関・地域での障害理解が進み、権利擁護できるように事業を通じて働きかける。				
事業計画	障害者のスキルアップと社会参加への促進を図る(料理教室等)。家族が障害や対応方法を学べる機会の提供、障害理解の地域啓発、障害者の後見等権利擁護に関する研修の実施。たまり場の運営。				
事業目標	誰もが安心して暮らせる地域づくり。				
見込み成果	障害があっても住み続けられる地域づくりや社会参加の促進。気軽に外出できる場所の確保。				
課題	如何にしてより多くの方に興味を持って頂き、より多くの方に参加してもらうか。				

## 勝山市社協成年後見サポートセンター「ささえ愛」(2100)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	障害者福祉サービス	障害者生活支援事業	障害者社会参加促進事業	勝山市社協成年後見サポートセンター「ささえ愛」	第1層(全市)
	公益事業	成年後見事業	勝山市社協法人後見事業		
予算	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	◎共同募金	県社協委託	◎市委託	◎その他(後見報酬)	介護給付
事業概要	何かしら障害があっても、自分の地域で、いつまでも自分らしく安心して暮らしていくための相談・支援				
事業計画	市民を対象に相談、申し立て支援、法人後見の受任を行う。また、成年後見制度の普及啓発(障害者生活支援センターと合同)を行う。市民後見人養成講座修了生のフォローアップ講座も実施する。				
事業目標	能力の低下により、「このままでは暮らしていけない」方の相談にのり「暮らし続けていく」ことを一緒に考え支援することで安心した生活の継続を図る。				
見込み成果	今後ますます本制度の利用が見込まれる。ささえ愛運営委員会で承認されれば、後見受任をし、被後見人を支えていく。受任により、若干の後見報酬が見込まれる。				
課題	事業にかかる財政基盤の不安定さ(無報酬のケースもある)。行政の高齢・障害部署との更なる連携。				

## 社協喫茶(2200)

事業名	拠点区分名	サービス区分名	階層名	事業タイトル	事業展開範囲
	公益事業	喫茶会計	喫茶会計	社協喫茶	第1層(全市)
予算	会費	自主財源	県社協補助	市補助	障害給付
	共同募金	県社協委託	市委託	◎その他(売上)	介護給付
事業概要	福祉健康センター「すこやか」利用者の憩いの場として、創意工夫を重ね飲食の提供を行い、経営の安定を図る。				
事業計画	市民を対象に飲食を提供する。新メニューの考案、毎日日替わり一品を提供。調理を一人で行っているためメニューの精査をしながら、売り上げ増への工夫を重ねる。				
事業目標	集客のための周知、メニューの考案。安全な食の提供。				
見込み成果	周知をすることで、利用者増につながる。喫茶としての活用をしてもらうことでの売り上げ増。				
課題	一年を通じて売り上げが少ない、冬場の材料費高騰への対応が難しい。				